

児童の実態

- 指示されたことに対して熱心に取り組む
- 明るく素直で友達にも優しい
- △自身や自分の考えに自信がもてない
- △知識をもとに考えを生み出すことが苦手である
- △自己判断や自主性、たくましさに課題がある

保護者・地域の願い

- 思いやりをもって仲良く、楽しく活動する子
- 自信をもって行動し、粘り強く取り組む子

教師の思い

- わかる・楽しい・さらに学びたいと思う授業づくり
- 互いに認め合い、高め合える学級づくり
- 地域に学び、地域に愛される学校づくり

学校教育目標

「自己の成長をめざし、仲間ともがんばる子」の育成

めざす児童像

全力！「**い**ー**す****と**」東の子

研究主題

主体的に学び、考えを伝え合う児童の育成
～対話を通して考えを深める授業づくり～

い
き
い
き

共に生きる喜びを感じる子
思いやりをもって接する子
みんなのために働く子

す
く
す
く

元気で活力のある子
困難にめげずにやりとげる子
丈夫な体をつくる子

と
ん
と
ん

自ら進んで学ぶ子
自ら考え解決できる子
自信をもって行動できる子

重点目標

確かな学力

- 1 主体的な学びに向けた授業作り
- 2 対話を通して考えを伝え合う力の育成
- 3 基礎・基本の定着とICT活用との連携

豊かな心

- 1 規範意識と思いやる心の育成
- 2 自己効力感・自己有用感・自己肯定感の醸成
- 3 集団での主体的な活動の推進

健やかな体

- 1 効果的な体力づくりの推進（環境作りやカリキュラムの工夫）
- 2 健康教育・食育の充実
- 3 望ましい生活習慣の確立

信頼される学校

- 1 開かれた学校づくり
- 2 子供が安心できる学校づくり
- 3 ふるさと教育の推進

〇具体的な取組と ◇検証の手法

- 意欲を引き出す課題の設定と考えを広げたり、深めたりする発問の工夫
◇意欲を引き出す課題の工夫や考えを広げたり、深めたりする発問の工夫ができた**と答える教員90%**
- 対話を通して考えを伝え合う力の育成
◇相手の考えを聞き、根拠を元に自分の考えを伝えることができた**児童90%**
- ICTの活用と授業のUD化を基盤とした基礎・基本の定着
◇授業を終えて、できた・わかったと答える**児童90%**

- 道徳教育・人権教育の充実
◇相手を思いやり友達と協力して行動したりできた**児童 85%**
- 「自分ならできる」「自分は役に立っている」の気持ちを高める活動の推進
◇自分はみんなのために役立っていると感じる**児童 90%**
- ポジティブ教育（主にレジリエンス）および異学年との交流活動の推進による居こころのよい集団づくり
◇学級・学校が楽しいと感じる**児童 90%**

- 体育授業の充実と児童の体力維持向上
◇進んで体を動かし、運動を楽しむことができた**児童95%**
- 保護者と連携した「早寝・早起き・朝ご飯」等の望ましい生活習慣の確立
◇「しっかりと睡眠がとれた」と答える**児童・保護者 90%**
- 保護者と連携した「鯖東スマートルール」遵守の推進
◇鯖東スマートルールを守れたと答える**児童・保護者 90%**

- 学校公開およびHP・Home&School・連絡帳等を活用した児童の様子の情報発信
◇学校での子供の様子が伝わったと答える**保護者 90%**
- 危機管理意識の向上とそれに向けた具体的取り組み（いじめ・不登校の未然防止・早期発見）
◇危機管理（未然防止と早期解決）に努めたと答える**教員 100%**
- ふるさとの魅力（自然・産業・伝統・歴史）を学び広げる学習の推進
◇ふるさと鯖江のよさを知り、ふるさと鯖江を大切にしたいと感じる**児童 90%**